

評価の観点	5(AA)	4(A)	3(B)	2(C)	1(D)
研究に対する取り組み	自ら積極的に自身の研究に取り組むことができ、研究テーマを明確に説明できる。 自身の研究に必要な先行研究を自ら収集し、批判的に検討し、自身の研究に活かすことができる。	自ら積極的に研究に取り組むことができる。研究テーマも説明できる。先行研究も収集することができる。	自身の研究について検討することができ、必要な先行研究を収集できている。	研究を進めることができている。	研究に取り組んでいない。
発表内容	自身の研究を批判的に検討し、関連する先行研究を要約することができる。創造的・建設的な発表を行うことができる。	自身の研究に関連した先行研究について、適切に要約し、発表できている。自身の研究についても発表できる。	先行研究や自身の研究について、発表することができる。	先行研究について発表できる。	発表できない。
議論への参加	疑問点を積極的に質問し、発表者が研究としてより洗練させるための建設的かつ創造的な議論を行う。	発表に対して自信の視点から疑問を表現することができ、問題の解決に向けて議論できる	発表に対して適切に議論することができる。	議論に対して消極的である。	議論に参加していない。